

公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合  
2025 年度事業計画

公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合では、陸上競技を通じて生涯スポーツの普及振興に寄与することを目的とし各事業に取り組んでいます。

コロナウィルス感染症も終息とは言えませんが、日常生活を制限するまでもありません。徐々に活動は活発化されており、マスターズ陸上もより安全により楽しく、をモットーに活動を続けてまいります。

特に女子会員の増加を目指し様々な工夫を凝らしていきたいと思っています。

また、以前から検討しておりました役員定年の年齢の引き下げ等についても、定款および諸規定の見直しを諮ってまいります。

今年度より事務局の充実を図るため会費を値上げいたしました。

直近の課題として職員を雇用し事務局を充実させることが第一と考えております。

2025 年度の主な事業は以下の通り

(1) 全国競技会の開催

- ① 日本マスターズ陸上競技選手権 2025 福岡 10月4日-5日、11月3日 福岡市
- ② 日本マスターズ陸上競技選手権 2025 競歩 10月13日 岩手・北上市

(2) 国際競技会への参加

- ① アジアマスターズ陸上競技選手権への派遣 開催未定
- ② ワールドマスターズゲームス関西(2027年5月)への参画

(3) 年間記録集の発行

(4) 社会貢献事業

## 2025 年度専門委員会事業計画

### 【総務委員会】

総務委員長 伊藤 誠一

1. 総務委員会の開催
  - ①表彰関係について
  - ②諸規程・規則の見直しについて
  - ③会員登録申請について  
Web 登録準備
2. 諸規定の制定、廃止  
内閣府の指摘を踏まえ、定款・会員規程等の見直しおよび廃止
3. 表彰対象者の人選（表彰委員会の開催）
  - ①各種表彰
  - ②スポーツグランプリ推薦者の選定
  - ③秩父宮章推薦者の選定
4. 連合三役と地域（ブロック）連盟役員との意見交換会の開催  
連合と地域役員のコミュニケーションを深めるため開催する。  
2025 年度北陸ブロック

### 【財務委員会】

財務委員長 今井 守雄

1. 事務局運営に係る財政基盤の確立を行う
2. 設立 50 周年記念行事について、開催の有無・必要経費の検討

### 【競技運営委員会】

競技運営委員長 山崎 健

1. 競技会実施方法の充実  
近年の温暖化の影響を考慮し、安全を第一に。引き続きマナー啓蒙を呼びかける
2. 日本陸連競技規則等の修改正を参考に、マスターズの競技規則・競技運営細則などの見直し検討、WMA 競技規則の反映
3. 年度記録集の改訂  
全会員の記録が掲載された記録集の発行のため、記録の精査

**【普及広報委員会】**

普及広報委員長 藤林 真美

1. マスターズ陸上の認知度向上と新規会員獲得
  - (1) ホームページおよび SNS の有効活用  
連合ホームページおよび SNS の活用によるマスターズ陸上の認知度向上。  
ターゲット層に向けた情報発信、興味を持ってもらう取り組み
  - (2) 競技会・研修会・トレーニング・栄養に関する情報発信  
競技会や研修会の案内、トレーニング方法や栄養管理に関する有益な情報の  
発信。会員のスキル向上や健康維持のサポート
2. 安心・安全な大会運営に向けて
  - (1) 競技会における選手のマナー向上を目指した情報発信  
競技会における選手のマナー改善を目的とした啓発活動。具体的な指針や  
事例の紹介

**【倫理委員会】**

倫理委員長 三輪 記子

1. コンプライアンス規程、ガイドラインを策定し、中長期的に社員（役員および会員）  
への意識の徹底を図る
2. 社会の信頼を得るべくガバナンス強化を推進する